

FAQ：よくあるご質問



売上高に関して、毎年上半期のウェイトが高いようですが、その理由は何ですか？



日本国内において、近年ボディ用やフェイス用のふき取りペーパーに代表されるような夏シーズン品の売上構成比が高くなっています。これらの商品は5月から8月に売上の山が出来るため、上半期の売上高が高い傾向となっています。



女性コスメティック事業と、女性コスメタリー事業の違いは何でしょう？



女性コスメティック事業はファンデーション、口紅、アイシャドウ等の「メイクアップ」カテゴリーと、クレンジング（メイク落とし）、洗顔料、化粧水等の「スキンケア」カテゴリーの商品群を扱う事業です。

女性コスメタリー事業はヘアスタイリング剤、ヘアトリートメント、ヘアカラー等の「ヘアケア」カテゴリーと、フレグランス、デオドラント、ボディ用保湿商材等の「ボディケア」カテゴリーの商品群を扱う事業です。



どうして、それほど早い時期に海外進出したのですか？



日本国内で「丹頂」のチック・ポマードが大ヒットしていた頃、日本に来る華僑系のビジネスマンの間でも人気となり、彼らが自国へのお土産用に大量に購入し持ち帰るようになって、商品の評判が口コミで広まりました。

そんな中、ある華僑系のビジネスマンから、「丹頂」のチック・ポマードを現地でつくりたいという話を頂き、フィリピンにおいて1958年に技術提携という形で始まったものです。その当時から、海外を生産地としてではなく、市場として強い関心を持って、商品を通じたお役立ちをしたいという思想を持って海外事業がスタートしています。



どうして、インドネシア子会社が突出して規模が大きくなったのですか？



マンダムとして、初めてヒト・モノ・カネを本格的に投入したのが、マンダムインドネシアでした。

進出以来、現地の生活者のニーズ・ウォンツを調査・開発し、現地の大衆層が購入できる価格で生産・販売してきたことがインドネシアで受け入れていただいた結果かと考えます。

もうひとつは、現地販売代理店と協働で1万3千ともいわれる島々からなるインドネシア全土に流通網を構築できたことが大きな優位性となっています。



「ギャツビー」は日本と海外で同じ商品を販売しているのですか？



同じ「ギャツビー」ブランドでも日本と海外で販売している商品は異なります。日本と海外各国では現地生活者のニーズ・ウォンツや生活水準も異なるため、商品の中味や販売価格も各国にあわせて設計しています。

日本やNIESなど一人あたりGDPの高い国では日本の工場生産した「ギャツビー」を中心に販売していますが、所得水準の低いASEAN諸国では主にインドネシアの工場生産した「ギャツビー」を販売し、中国では中国の工場生産した「ギャツビー」を販売しています。

会社概要／株式・投資家情報

会社概要 (2016年3月31日現在)

社名	株式会社マンダム
本社所在地	〒540-8530 大阪市中央区十二軒町5-12
設立年月日	1927年12月23日
資本金	11,394百万円
従業員数	2,663名(連結) 537名(単独)
事業内容	化粧品、香水の製造および販売、 医薬部外品の製造および販売
決算日	3月31日
株主総会	定時株主総会、毎年6月開催
会計監査人	有限責任監査法人トーマツ

グループ会社 (2016年3月31日現在)

社名	所在地	主な事業内容	出資比率
株式会社ピアセラボ	日本	化粧品等販売	100.0% 連結子会社
株式会社エムピーエス	日本	生命・損害保険代理店業、 旅行業、総合サービス業、 国内グループ会社商品の品質保証	100.0% 非連結子会社
PT Mandom Indonesia Tbk	インドネシア	化粧品等製造・販売	60.8% 連結子会社
Mandom Corporation (Thailand) Ltd.	タイ	化粧品等販売	100.0% 連結子会社
Mandom Philippines Corporation	フィリピン	化粧品等販売	100.0% 連結子会社
Mandom (Malaysia) Sdn. Bhd.	マレーシア	化粧品等販売	99.1% 連結子会社
Mandom Corporation (Singapore) Pte. Ltd.	シンガポール	化粧品等販売	100.0% 連結子会社
Mandom Taiwan Corporation	台湾	化粧品等販売	100.0% 連結子会社
Sunwa Marketing Co., Ltd.	中国(香港)	化粧品等販売	44.0% 持分法適用関連会社
Mandom Korea Corporation	韓国	化粧品等販売	100.0% 連結子会社
Zhongshan City Rida Cosmetics Co., Ltd.	中国(中山)	化粧品等製造・販売	66.7% 連結子会社
Mandom China Corporation	中国(上海)	化粧品等販売	100.0% 連結子会社
Mandom Corporation (India) Pvt. Ltd.	インド	化粧品等販売	100.0% 連結子会社
Mandom Vietnam Company Limited	ベトナム	化粧品等販売	100.0% 連結子会社

(注) 出資比率は小数点第2位以下を切り捨てて表示しております。

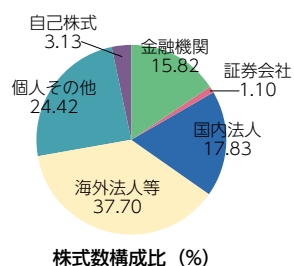
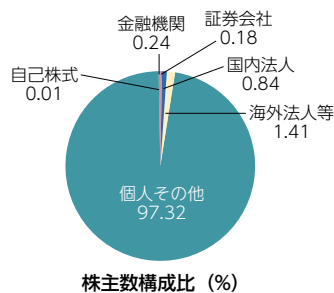
株式・投資家情報 (2016年3月31日現在)

発行可能株式総数	81,969,700株
発行済株式総数	24,134,606株
株主数	14,836名
上場市場	東京証券取引所市場第一部
証券コード	4917
名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
株式分布状況	

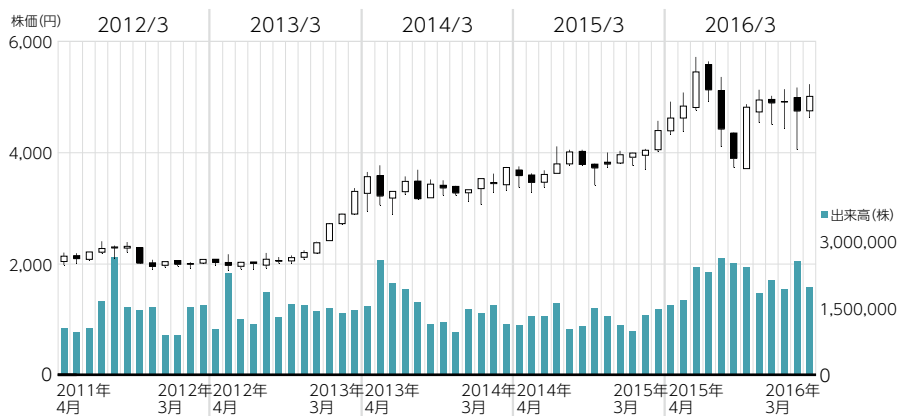
大株主

氏名または名称	所有株式数 (千株)	所有株式数の 比率(%)
公益財団法人西村奨学財団	1,800	7.46
BNP PARIBAS SEC SERVICES LUXEMBOURG/ JASDEC/ ABERDEEN GLOBAL CLIENT ASSETS	1,736	7.19
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,041	4.32
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	771	3.19
株式会社マンダム	756	3.13
GOLDMAN, SACHS & CO. REG	727	3.02
西村 元延	720	2.98
マンダム従業員持株会	619	2.57
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505004	393	1.63
THE BANK OF NEW YORK - JASDECTREATY ACCOUNT	366	1.52

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 持株比率は小数点第2位未満を四捨五入して表示しております。



株価・出来高の推移



マンダムグループ 企業広報活動指針

「ディスクロージャー制度に基づき、企業情報の適時・適切な情報開示とともに、その説明責任を果たします」

- わたしたちは、上場企業として、金融商品取引法および東京証券取引所の定める適時開示規則等、その他関連法令ならびに諸規則を遵守した情報開示に努めます。
- わたしたちは、ディスクロージャー制度に則った情報開示に努めるほか、当社の判断により当社を理解していただくために有効と思われる企業情報についても、公正かつ適時・適切な情報開示に努めます。
- わたしたちは、幅広いステークホルダーとの健全な関係の維持・向上に努め、開示した情報に対する説明責任を果たすことに努めます。